

NY マーケットレポート (2019年10月3日)

2019年10月3日 (木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	21341.74	-436.87	6.63%
ハンセン指数	26110.31	+67.62	1.02%
上海総合	休 場		#VALUE!
韓国総合	休 場		#VALUE!
豪ASX200	6492.99	-146.95	14.99%
シンガポールST	3087.97	-15.48	0.63%
インドSENSEX	38106.87	-198.54	5.65%

* 中国市場は国慶節のため休場

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	106.88	107.30	106.49
EUR/JPY	117.25	117.65	117.08
GBP/JPY	131.89	132.55	131.49
AUD/JPY	72.05	72.17	71.75
EUR/USD	1.0970	1.0999	1.0941
BRL/JPY	26.061	26.133	25.717
RUB/JPY	1.635	1.643	1.624

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7077.64	-44.90	5.19%
仏CAC40	5438.77	+16.00	14.97%
独DAX	休 場		#VALUE!
スペインIBX35	8902.20	-10.00	4.24%
イタリアFTSE MIB	21311.51	+13.27	16.30%
トルコ・イスタンブール100	102784.33	-724.89	12.62%
ロシアRTS	1307.01	-6.74	22.30%
南ア全株指数	53727.29	-276.53	1.88%

* ドイツ市場はドイツ統一の日のため休場

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1513.80	+5.90	18.15%
NY 原油	52.45	-0.19	15.50%
CBOTコーン	388.75	+1.00	3.67%
CRB指数	173.405	+0.461	2.12%
ドル指数先物	98.637	-0.052	2.56%
VIX指数	19.12	-1.44	-24.78%

Crypto Currency	本 日	前 日
CME Bitcoin(先物・期近)	8150	8250
Ripple (BSTP)	0.246	0.250
Ethereum (BSTP)	172.75	177.36
Bitcoin Cash	221.70	222.56

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26201.04	+122.42	12.32%
S&P500	2910.63	+23.02	16.11%
NASDAQ	7872.27	+87.02	18.64%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16369.03	+58.06	14.29%
メキシコ・ボルサ指数	42443.31	+220.41	1.93%
ブラジル・ボベスパ指数	101516.04	+484.60	15.51%

* 一部暫定値

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.324%	-0.303%
5年債	-0.353%	-0.323%
10年債	-0.196%	-0.164%
30年債	0.349%	0.399%

欧州国債利回り	本 日	前 日
ドイツ10年債	-0.590%	-0.546%
英国 10年債	0.470%	0.503%
フランス 10年債	-0.290%	-0.250%

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	1.390%	1.478%
3年債	1.345%	1.432%
5年債	1.347%	1.432%
7年債	1.448%	1.523%
10年債	1.534%	1.599%
30年債	2.032%	2.088%

10/4 経済指標スケジュール

09:30 【香港】9月購買部景気指数
 10:30 【オーストラリア】8月小売売上高
 15:45 【フランス】8月財政収支
 16:30 【ドイツ】9月建設業PMI
 21:30 【米国】9月失業率
 21:30 【米国】9月非農業部門雇用者数
 21:30 【米国】9月平均時給
 21:30 【米国】8月貿易収支
 21:30 【カナダ】8月国際商品貿易
 22:00 【ロシア】9月消費者物価指数
 22:00 【ロシア】4Q消費者信頼感指数
 23:00 【米国】9月Ivey購買部協会指数

10/4 主要会議・講演・その他予定

- ・ボストン連銀総裁 講演
- ・アトランタ連銀総裁 講演
- ・パウエルFRB議長 講演
- ・カンザスシティ連銀総裁 講演

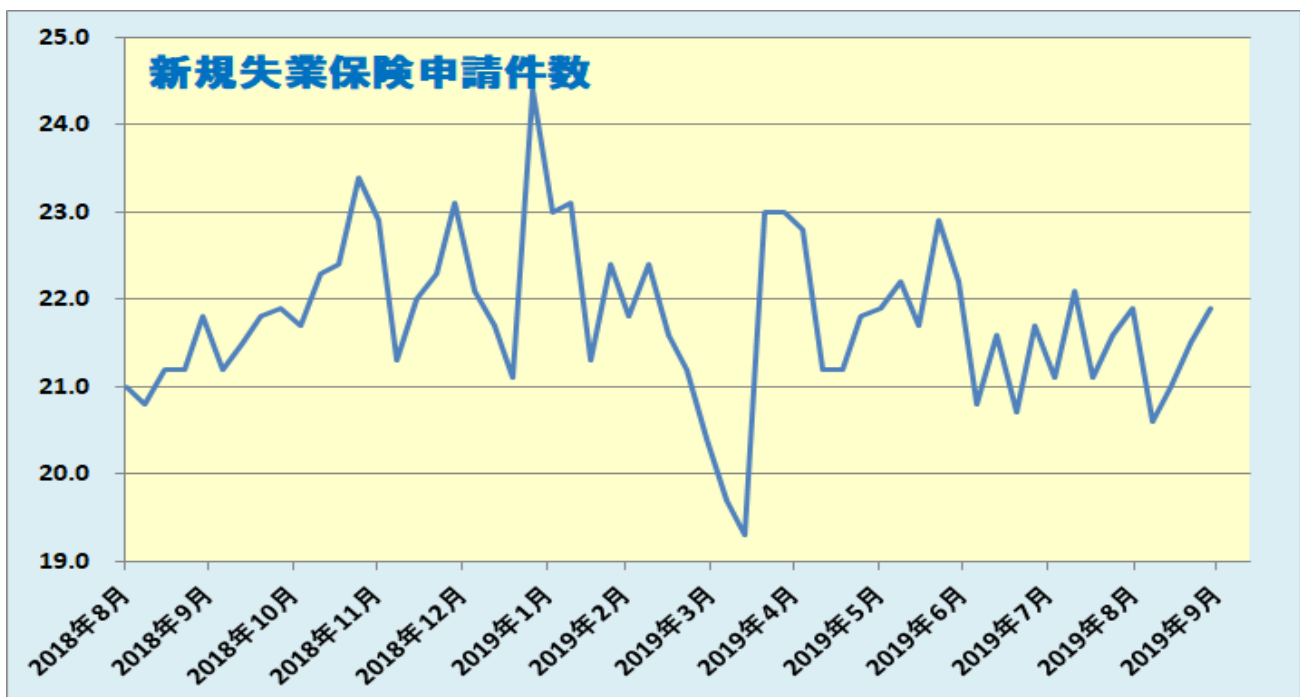
NY 市場レポート

主要な米経済指標結果

新規失業保険申請件数 21.9 万件（予想 21.5 万件・前回 21.3 万件⇒21.5 万件）

失業保険継続受給者数 165.1 万人（予想 165.4 万人・前回 165.0 万人⇒165.6 万人）

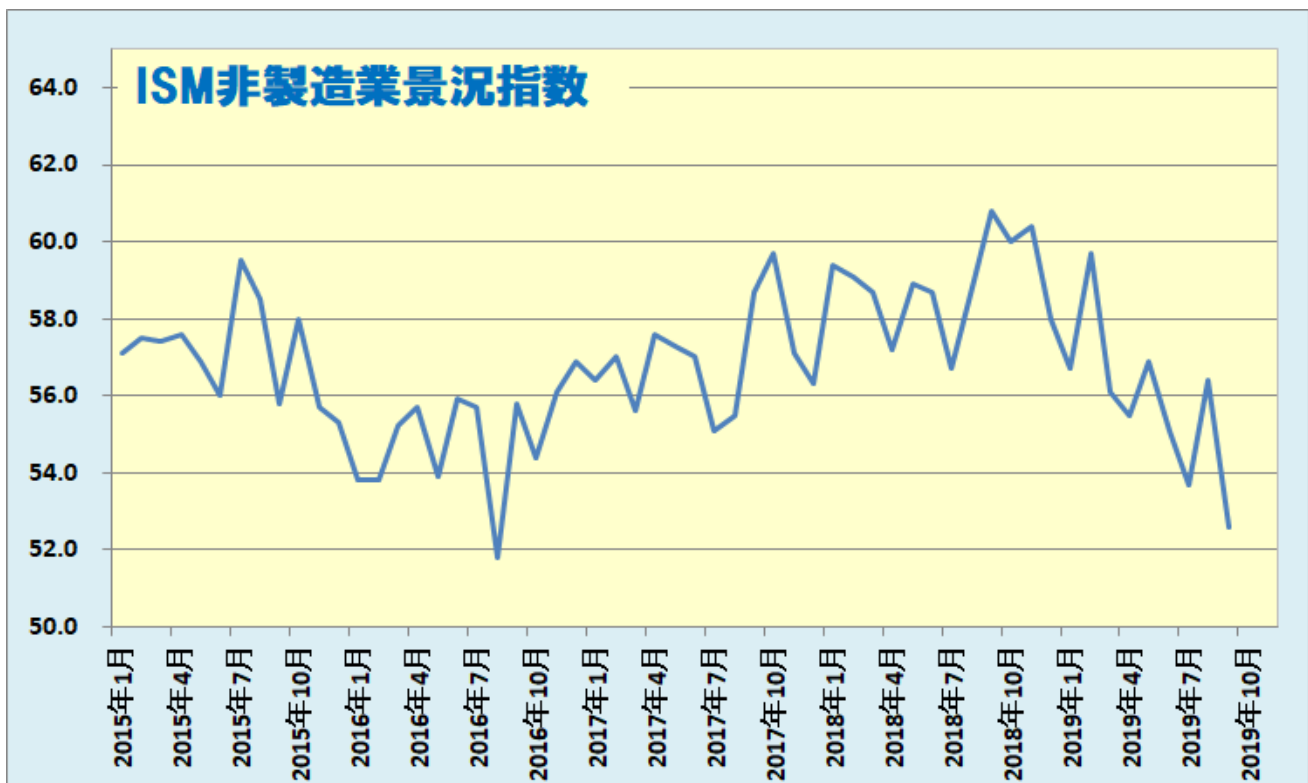
米失業保険申請件数は、市場予想を上回り、前週比+0.4 万件となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比横ばいの 21.3 万件。集計が 1 週遅れる失業保険検束受給者数は、前週比-0.5 万件的の 165.1 万人、4 週移動平均は前週比-5750 人の 166.1 万人だった。



データを基に SBILM が作成

9 月 ISM 非製造業景況指数 52.6（予想 55.0・前回 56.4）

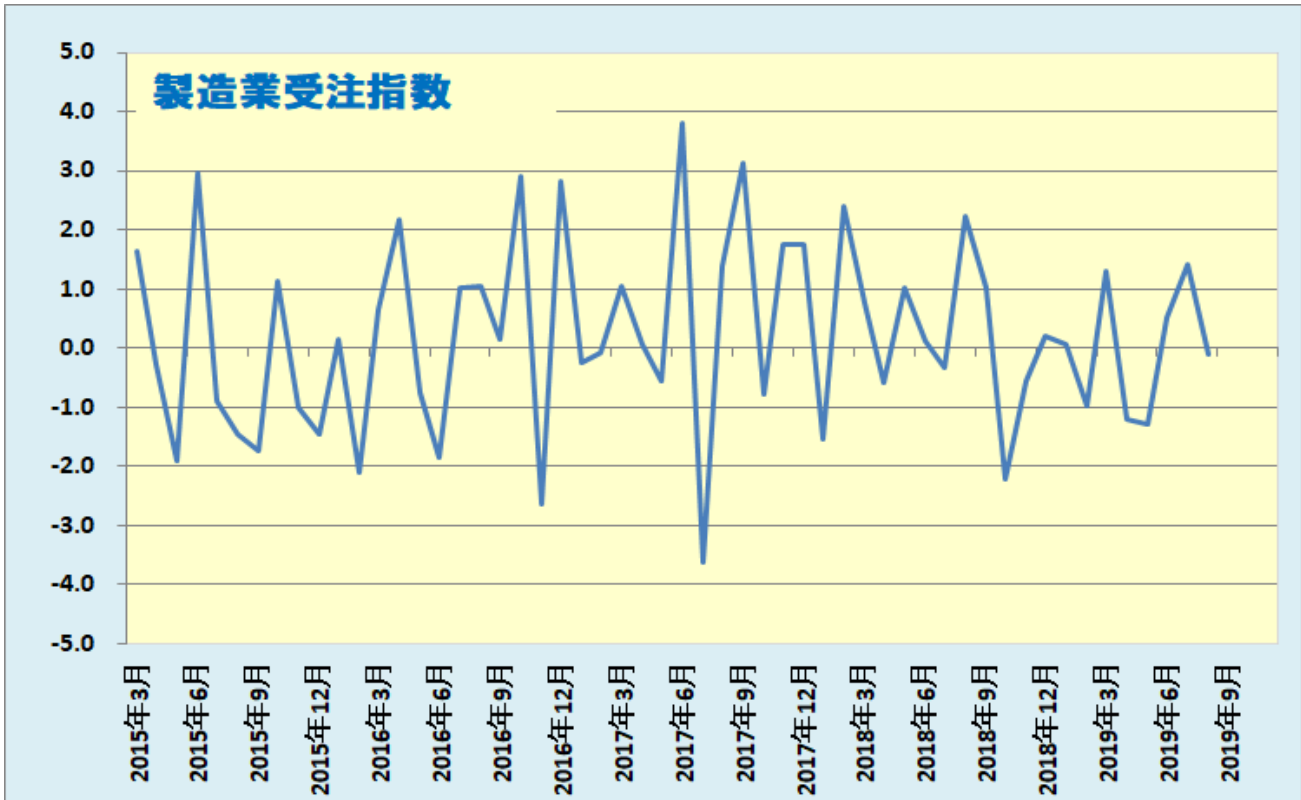
9 月の米 ISM 非製造業景況指数は、前月から 3.8 ポイント低下し、2016 年 8 月以来 3 年 1 ヶ月ぶりの低水準となった。景況指数が 55.2（前月 61.5）、新規受注が 53.7（60.3）、雇用が 50.4（53.1）、在庫が 53.0（55.0）が低下となったが、仕入れ価格は 60.0（58.2）と上昇した。9 月は 13 業種が景況拡大、4 業種が縮小を報告した。



データを基に SBILM が作成

8月製造業受注指数（前月比） -0.1%（予想 -0.2%・前回 1.4%）

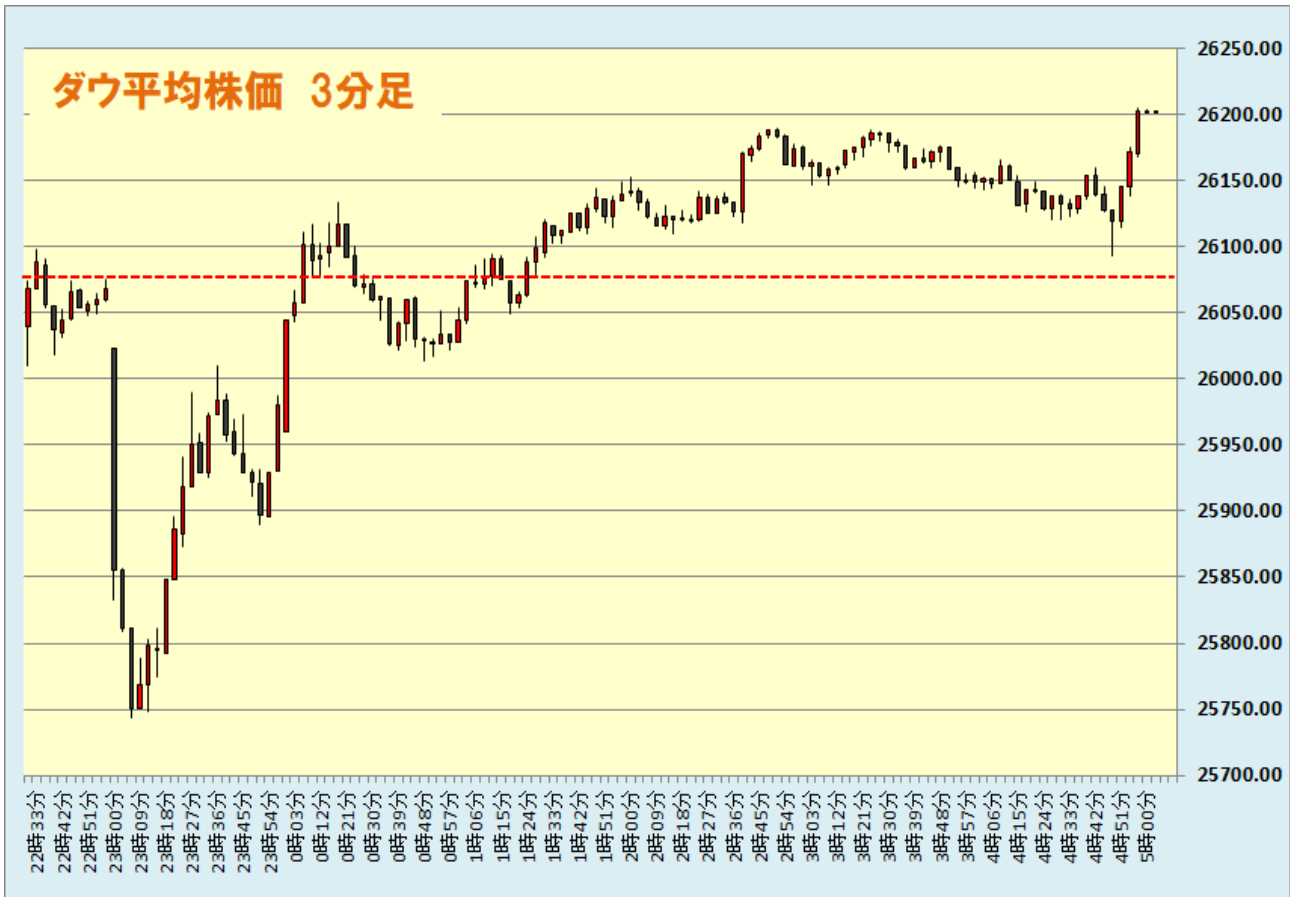
8月の米製造業受注は、市場予想を上回ったものの、3ヵ月ぶりのマイナスとなった。一方、変動の激しい輸送機器を除いた受注は横ばいだった。耐久財は+0.2%となり、輸送機器は-0.4%、民間航空機は-17.1%、国防航空機は+32.6%、自動車・同部品は-0.1%だった。輸送機器以外では、一次金属が+1.6%、一般機械が+0.4%、コンピューターは-0.2%だった。一方、非耐久財は-0.3%。資本財は+0.1%となり、国防関連を除く資本財が-2.3%、コア資本財は-0.4%、国防資本財は+15.6%だった。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指は、軒並みマイナス圏から反発

米株式市場は、9月の米ISM非製造業景況指数が、市場予想を大幅に下回ったことで景気減速懸念が強まり、米主要株価指数は軒並み大きく下落した。その後、FRBが景気下支えのために追加利下げに踏み切るとの観測が広がり、一転して買いが優勢となり、主要株価指数はプラス圏まで反発した。ダウ平均株価は、指標結果を受けて一時前日比335ドル安まで下落した。その後はプラス圏まで反発となり、122ドル高で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、1%超高の87ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	石油・ガス	0.94%	1	ファイザー	2.16%
2	素材	0.85%	2	マクドナルド	1.82%
3	テクノロジー	0.84%	3	ピザ	1.79%
4	消費財	0.81%	4	コカ・コーラ	1.43%
5	資本財	0.66%	5	メルク	1.37%

データを基に SBILM が作成

ドルは主要通貨に対して下落、ドル円は一時 9/5 以来の安値

NY 市場では、9 月の米 ISM 非製造業景況指数が 3 年ぶりの低水準に悪化したことから、米景気の減速懸念が強まり、ダウ平均株価が前日比 335 ドル安まで下落するなど主要株価指数が軒並み大きく下落となり、さらに米 10 年債利回りが 1.5940% から 1.5069% まで低下したことを受けて、ドル円・クロス円は下落した。ドルは大半の主要通貨に対して下落となり、ドル/円も 106.49 まで下落し、9/5 以来の安値となった。米景気後退観測が強まったことで、FRB が景気下支えのために追加利下げに踏み切るとの観測が広がり、主要株価指数は安値から軒並み反発となったことから、ドル円・クロス円も値を戻した。ただ、昨夜発表された米非製造業 PMI、ISM 非製造業景況指標のいずれも雇用指数が低下したことから、週末の米雇用統計の結果に対する警戒感もあり、ドルは上値の重い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。